

富士市立元吉原小学校における 情報教育のカリキュラムについて

情報活用の
実践力

情報モラル

情報社会に
関する知識

平成17年4月15日（金）

富士市立元吉原小学校

吉野和美

情報教育のカリキュラム

- 3年生以上
- 年間70時間ずつ

指導体制

少人数指導のための加配教員を総合に配置

担任 + 情報担当

(2人体制)

< 内 容 >

- 1 . 情報教育のカリキュラム開発の背景
- 2 . 情報の学習イメージ
- 3 . 元吉原小学校版の観点
- 4 . まとめ

1 . 元吉原小の研究の経緯

平成12年度から14年度まで

文部科学省の研究開発学校

研究内容 「小中学校の接続のあり方」

英会話科と情報科のカリキュラム開発

学制（6・3制の見直し） 教科担任制

平成15・16年度

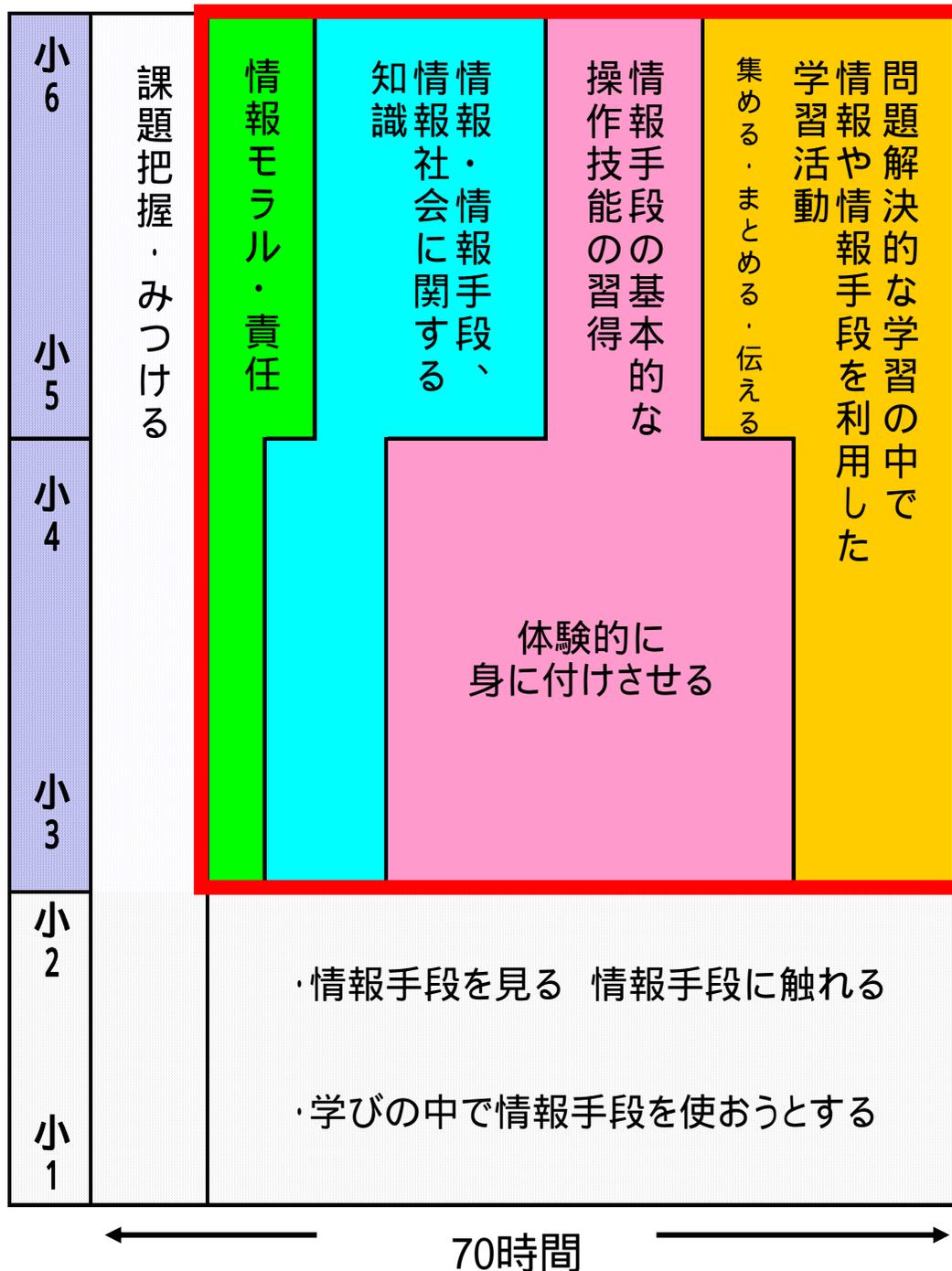
総合的な学習の時間の中で行うための

「英会話科と情報科」の見直し

著作権教育協力校

3年生以上 年間70時間ずつ

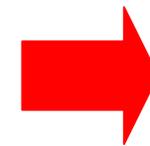
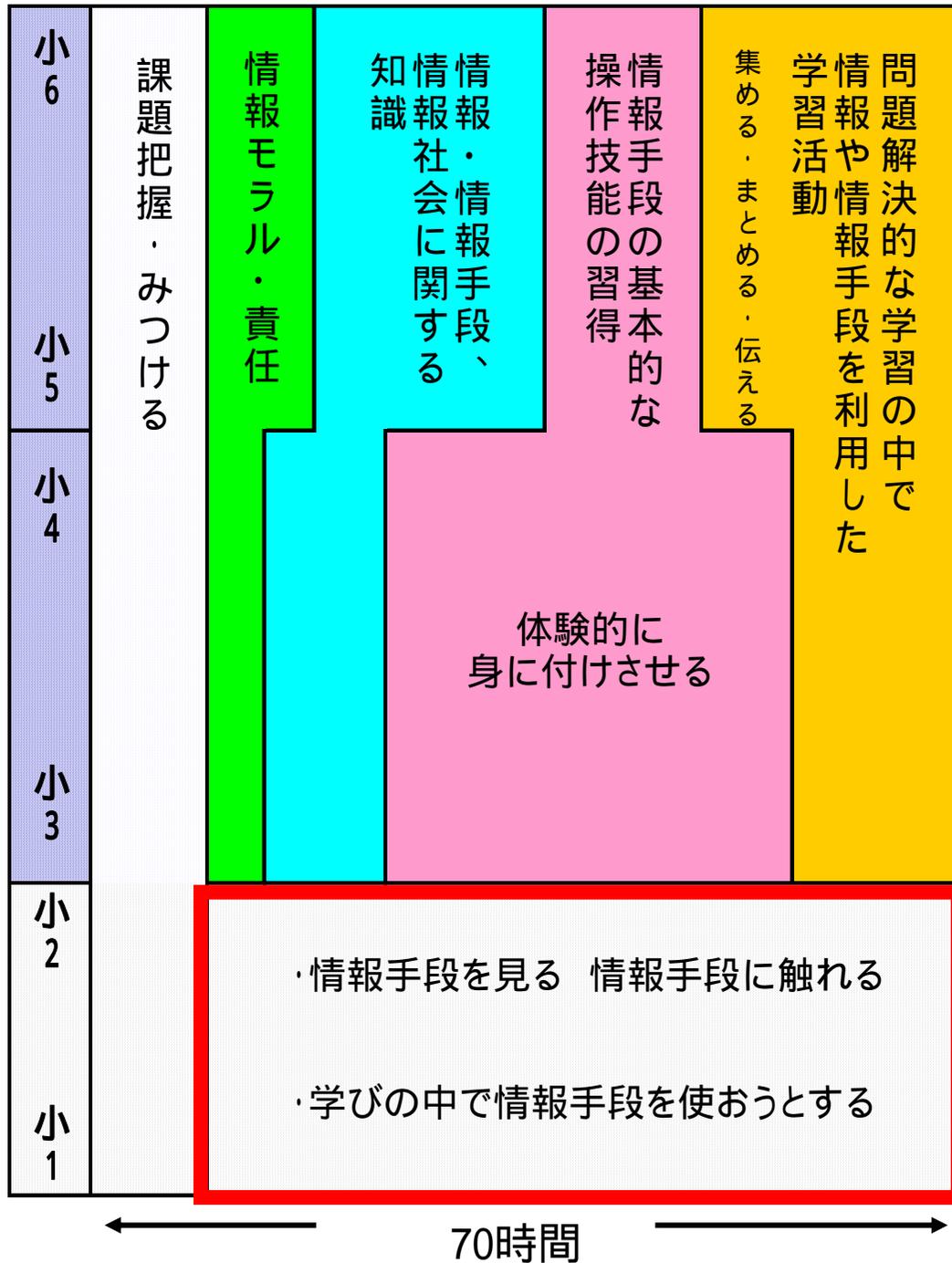
2. 情報の学習イメージ図



縦軸・・・学年

横軸・・・70時間

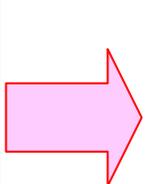
2. 情報の学習イメージ図



3年生からの
情報に備える

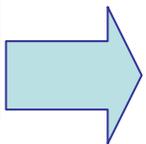
2. 情報の学習イメージ図

小6	課題把握・みつける	情報モラル・責任	情報社会に関する知識	情報手段の基本的な操作技能の習得	問題解決的な学習の情報や情報手段を利用する学習活動 集める・まとめる・伝える
小5					
小4					
小3		体験的に身に付けさせる			
小2			・情報手段を見る 情報手段に触れる		
小1			・学びの中で情報手段を使おうとする		



高学年

- ・情報モラル
- ・情報社会に関する知識

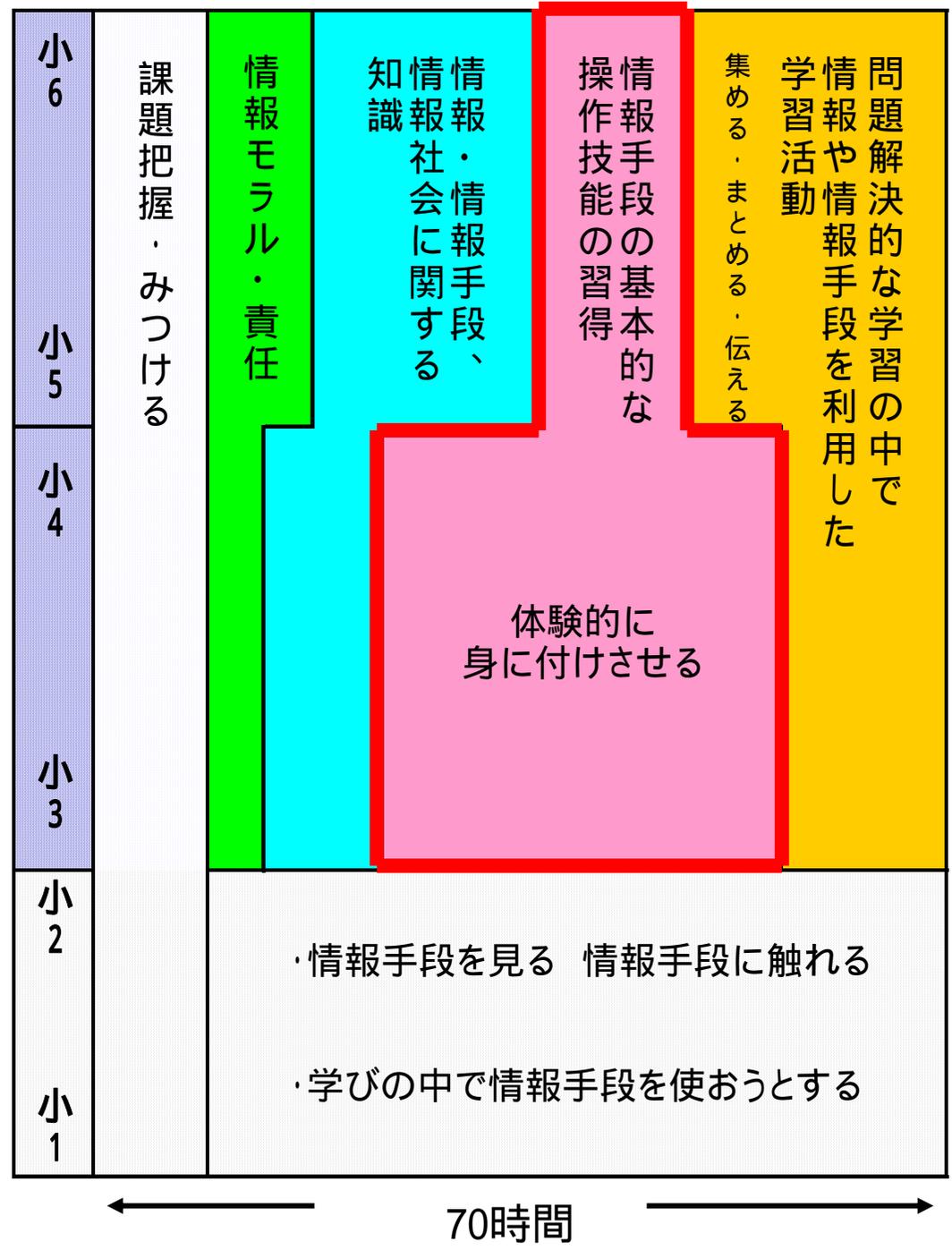


中学年

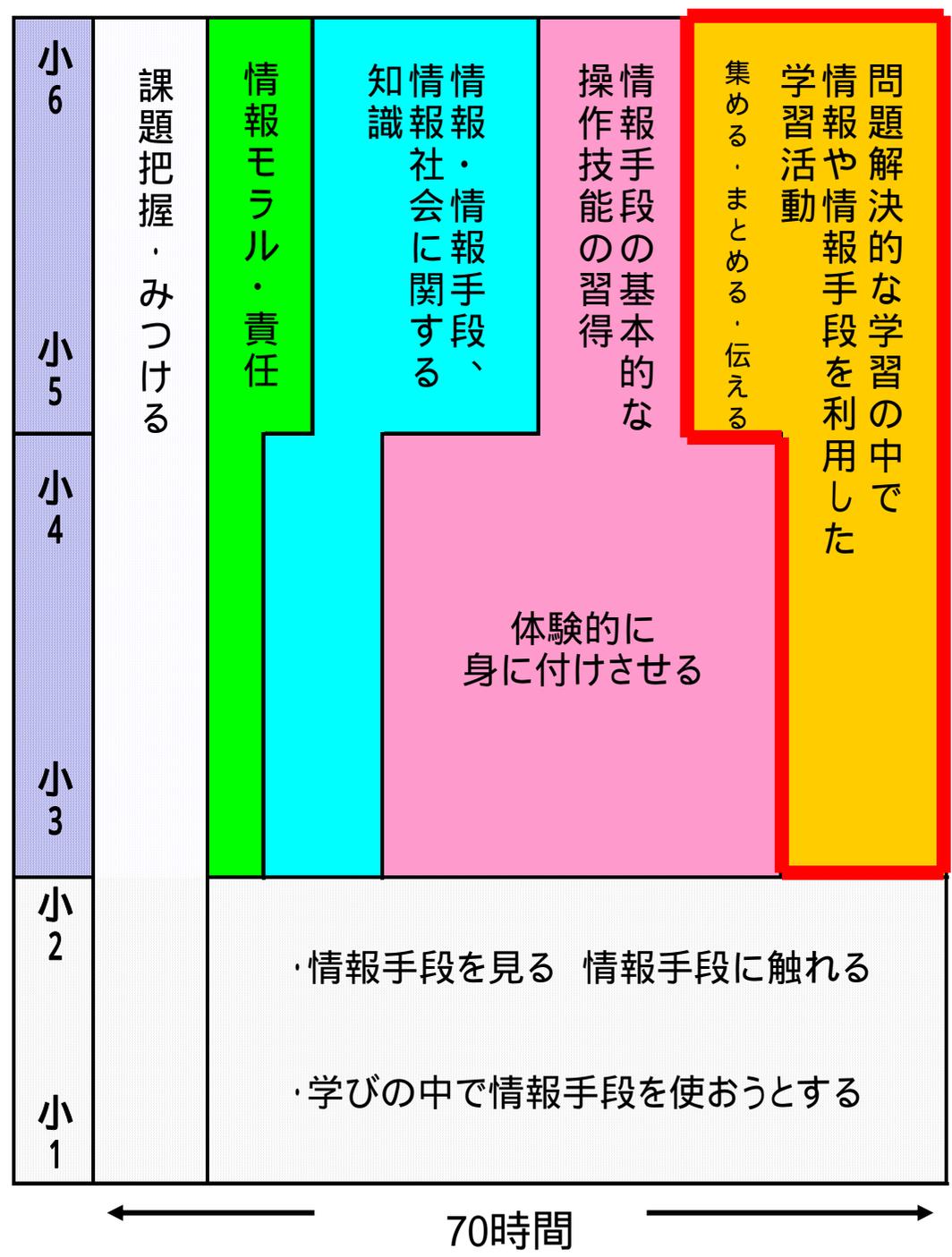
- ・体験多し

← 70時間 →

2. 情報の学習イメージ図



2. 情報の学習イメージ図



情報活用の実践力 集める

付箋紙
ラインマーカー

必要な情報をチェックする



情報活用の実践力 まとめる

集めた資料の仲間わけをしよう

構成を考えよう

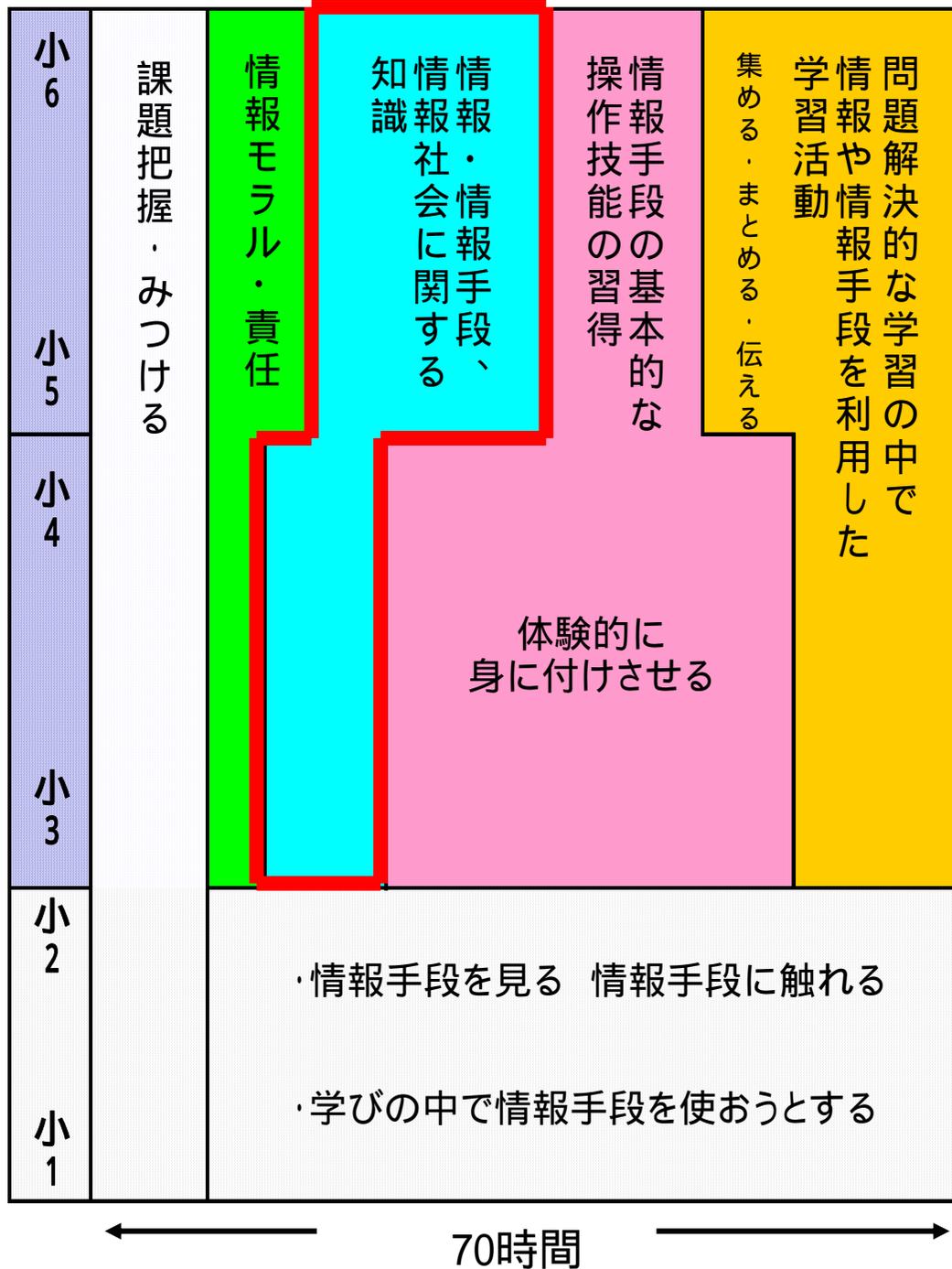
- 自分の思いを付箋紙に書き表す -

情報活用の実践力 伝える

効果的な資料の使い方

聞き手を引き付けるように伝えよう

2. 情報の学習イメージ図

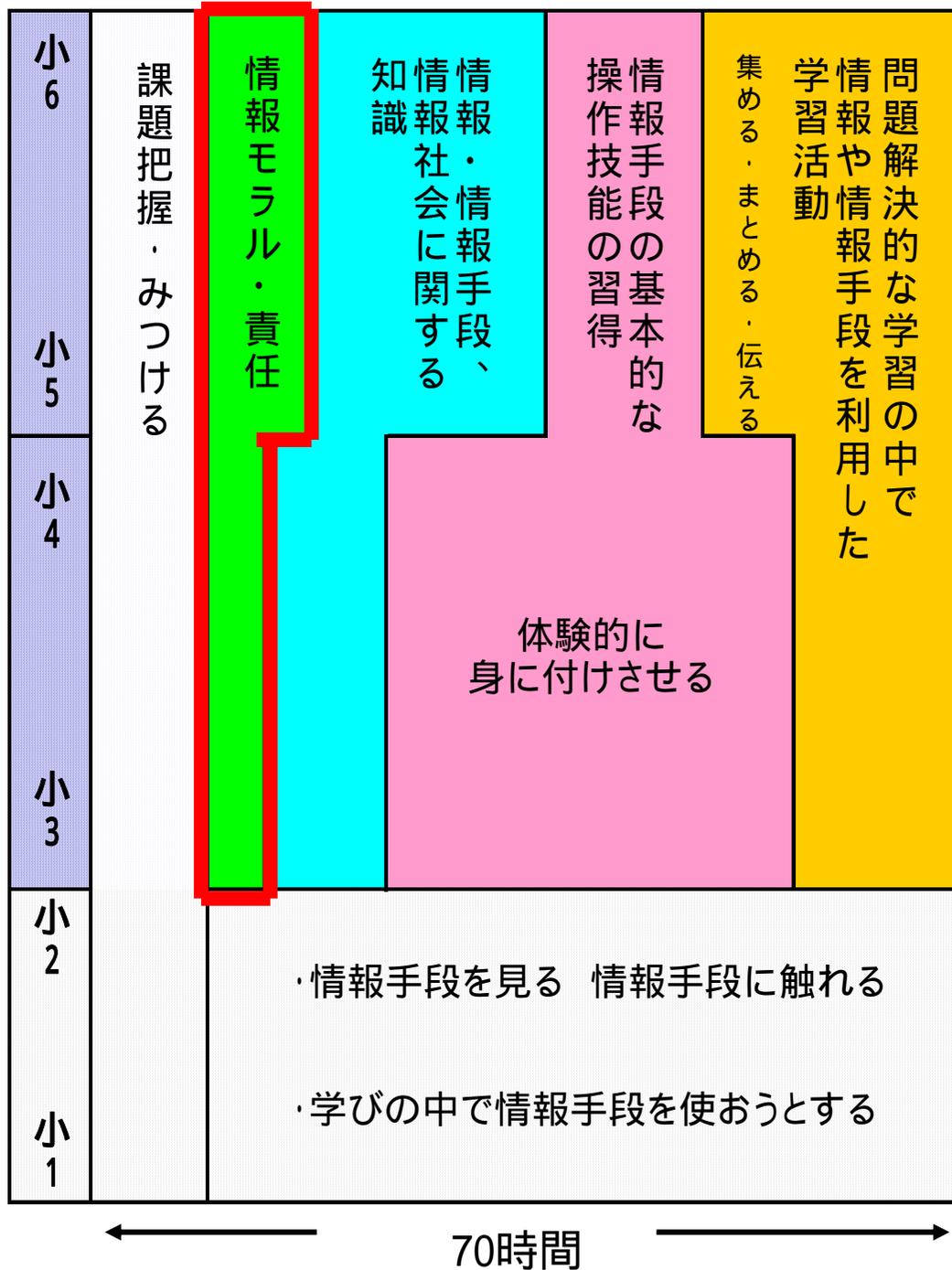


情報・情報手段、 情報社会に関する知識

意図を持って伝える

- ・ よいクラス風ニュース
- ・ 心配なクラス風ニュース

2. 情報の学習イメージ図



3 . 実際の授業をイメージした

元吉原小学校版の情報活用能力の観点

文部科学省 要素

情報活用の実践力

情報の科学的な理解

情報社会に
参画する態度

元吉原小学校版 観点

情報活用の実践力
集める、まとめる、伝える
情報手段を選ぶ

情報・情報手段、
情報社会に関する知識

情報モラル・責任

情報手段の基本的な
操作技能の習得

課題把握（見つける）

4 . まとめと

【まとめ】

< 情報教育のカリキュラムの効果 >

確実に子どもたちに、力をつけることができる。

全ての教員が情報教育を意識できる。

指導に迷ったとき、カリキュラムが指導の拠り所になる。

富士市立元吉原小学校における 情報教育のカリキュラムについて

ご清聴ありがとうございました。